

シラバス

令和7年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・1年次	授業方法	演習	講義時期	通年
授業科目	総合学習Ⅰ	担当者	與那城 幸美	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	「自律」をテーマに自ら考え、行動できる力を総合的に学ぶ時間として設定する。				
到達目標	①学校内外の行事を通して、「考える」「聴く」「行動する」を自ら体験し身につけることができる。 ②社会人としてのルールやマナーを身につけることができる。 ③チームメンバーと協力して課題を解決し、互いに助け合いながら目標達成に向け取り組むことができる。				
授業計画	総授業時間数 104時間 授業回数 104回 1回授業 45分				授業時間数
	1	LHR ロングホームルーム(新入生オリエンテーション含む)			60
	2	新入生歓迎会			6
	3	学校全体運動会			4
	4	夏フェス(irc学園祭)			34
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
		合計時間数			
教科書	オリジナルプリント				
時間外 学習	1. 学生クレドの項目を普段の学校生活で実践する(立ち止まって挨拶、身だしなみ等)				
	2. 学校行事(ビーチパーティや学園祭等)に関しては時間外で準備対応等がある。				
成績評価 方法	【出席率(20P)】【授業態度(20P)】【毎回の授業レポート(60P)】				
	学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考		
実務経験紹介	—				

シラバス

令和7年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・1年次		授業方法	講義・演習	講義時期	前期	
授業科目	ヒューマンエデュケーションⅠ		担当者	與那城 幸美	科目必修区分	必修	
授業概要	教育理念と学生行動指針に沿い、行動の仕方、心の持ち方、あるべき姿を深く学び考え、社会から必要とされ続ける“人財”となるべく基本的思考、行動習慣を身につける。						
到達目標	学校内外の行事を通して、チャレンジ精神・感謝等の「学生クレド」項目を日常生活から率先して行うことができるようになる。						
授業計画	総授業時間数 31時間 授業回数 31回 1回授業 45分					授業時間数	
	1	志学Ⅰ ねらい・学習目標					2
	2	志学Ⅰ 序章					2
	3	志学Ⅰ 第1章 ～感 謝（クレド1）～					2
	4	志学Ⅰ 第2章 ～感 動（クレド2）～					2
	5	志学Ⅰ 第3章 ～思いやり ・ 気配り（クレド3）～					2
	6	志学特別講話					3
	7	志学Ⅰ 第4章 ～明 朗（クレド4）～					2
	8	志学Ⅰ 第5章 ～挨 拶（クレド5）～					2
	9	志学Ⅰ 第6章 ～素 直（クレド6）～					2
	10	志学Ⅰ 第7章 ～プラス思考（クレド7）～					2
	11	志学Ⅰ 第8章 ～チャレンジ精神（クレド8）～					2
	12	志学Ⅰ 第9章 ～永久戦力（クレド9）～					4
	13	志学Ⅰ まとめ、振り返り					4
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
		合計時間数					31
教科書	KBC学園 志学Ⅰ・Ⅱ						
時間外学習	志学で学んだクレド項目を普段の学校生活にて各自で実践する(立ち止まって挨拶、身だしなみ等)						
成績評価方法	【出席率(20P)】【授業態度(20P)】【毎回の授業レポート(60P)】						
	学校基準により4段階評価とする						
担当詳細	1. 実務家 ②. 教員		備 考				
実務経験紹介	—						

シラバス

令和7年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・1年次	授業方法	演習	講義時期	通年				
授業科目	実用英語 I	担当者	新里玲子・川添樹子・ノール美鈴	科目必修区分	必修				
授業概要 (目的)	・過去問・模試演習を通して、1・2次試験の出題傾向を認識する。 ・英検取得に必要な語彙・リーディング力、ライティング力、リスニング力を身に付ける。								
到達目標	・英検出題頻度の高い1,000語を理解できる。 ・英文法の基礎を理解し、30～100語の英作文を作成する事ができる。 ・社会生活に必要な英語を理解し、使用する事ができる。								
授業計画	総授業時間数		90時間	授業回数	90回	1回授業	45分	授業時間数	
	1	オリエンテーション						2	
	2	実力診断テスト(模擬試験)						2	
	3	リーディング(短文空所補充)						14	
	6	ライティング(Eメール)						14	
	7	ライティング(英作文(意見論述))						14	
	8	リスニング(問題演習、シャドーイング、ディクテーション)						14	
	9	第1回～第4回 模擬試験(過去問題)、解答解説						8	
	10	1次試験対策総まとめ						6	
	11	2次試験対策 模擬面接・ペアワーク						16	
	12								
	13								
	14								
	15								
	16								
	17								
	18								
	19								
	20								
	21								
	22								
	23								
	24								
	25								
	26								
	27								
	28								
	29								
	30								
		合計時間数						90	
	教科書	2024年度版過去全6回全問題集(旺文社)、でる順パス単(旺文社)他							
	時間外 学習	単語学習(学習アプリ使用)他							
成績評価 方法	【出席5P】【授業態度5P】【確認テスト10P】【提出課題10P】【評価テスト70P】で評価								
	学校基準により4段階評価とする								
担当詳細	1. 実務家		2. 教員		備考				
実務経験紹介		—							

シラバス

令和7年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・1年次	授業方法	演習	講義時期	通年	
授業科目	English Reading I	担当者	新里玲子・川添樹子	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	・過去問・模試演習を通して、1・2次試験の出題傾向を認識する。 ・社会生活上必要な英語の語彙・リーディング力を身に付ける。					
到達目標	・辞書を使用せずに英検2級レベルの英文の短文・長文を理解することができる。					
授業計画	総授業時間数 30時間 授業回数 30回 1回授業 45分				授業時間数	
	1	オリエンテーション				2
	2	実力診断テスト(模擬試験)				2
	3	リーディング(短文空所補充)				2
	4	リーディング(会話文空所補充)				4
	5	リーディング(長文読解)				4
	6	第1回～第3回 模擬試験(過去問題)、解答解説				4
	7	リーディング(短文空所補充)				4
	8	リーディング(会話文空所補充)				4
	9	リーディング(長文読解)				4
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
		合計時間数				30
教科書	2025年度版過去全6回全問題集(旺文社)、でる順パス単(旺文社)他					
時間外 学習	単語学習・宿題他					
成績評価 方法	【出席15P】【授業態度15P】【確認テスト20P】【提出課題20P】【評価テスト30P】で評価					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介		—				

シラバス

令和7年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・1年次		授業方法	演習		講義時期	通年	
授業科目	Grammar I		担当者	新里玲子		科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	・社会生活上必要な英語の語彙・英文法力を身に付ける。							
到達目標	・英語4技能の定着に必要な不可欠な英文法力を身に付ける。 ・テーマに沿った40文字～100文字の英作文を作ることができる。							
授業計画	総授業時間数		18時間	授業回数	18回	1回授業	45分	授業時間数
	1	オリエンテーション/実力診断テスト						2
	2	現在形・過去形・現在完了						2
	3	受動態・動詞活用						2
	4	未来形・助動詞・動詞						4
	5	There/It、疑問文・間接話法						2
	9	代名詞・所有格・形容詞・副詞						2
	10	文法まとめ、確認テスト						2
	12	文法まとめ、確認テスト						2
	13							
	14							
	15							
	16							
	17							
	18							
	19							
	20							
	21							
	22							
	23							
	24							
	25							
	26							
	27							
	28							
	29							
	30							
	合計時間数							18
	教科書	Raymond Murphy『マーフィーのケンブリッジ英文法(中級編)第4版』(Cambridge University Press)						
	時間外学習	単語学習・宿題他						
	成績評価方法	【出席15P】【授業態度15P】【確認テスト20P】【提出課題20P】【評価テスト30P】で評価 学校基準により4段階評価とする						
担当詳細	1. 実務家		2. 教員		備考			
実務経験紹介		—						

シラバス

令和7年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・1年次		授業方法	演習	講義時期	通年
授業科目	英語コミュニケーションⅠ		担当者	Dan/與那城	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	Prepareing for Studying English in Cebu and experience in classroom speaking.					
到達目標	・日常生活やビジネスシーンで使う英語力が身に着く。 ・プレゼンテーション内容の構成や原稿作りの体験を重ねることで、短時間で準備し印象に残る発表が英語で出来る。					
授業計画	総授業時間数 40時間		授業回数 40回	1回授業 45分		授業時間数
	1	オンライン(GAKKEN)				20
	2	Self Introduction & Knowing Each Other				2
	3	Getting ready for Studying Abroad and Life in other countries.				2
	4	Classroom English and Speaking English in Classroom				6
	5	Giving & Answering Questions				6
	6	Learning about Cebu, Philippines				4
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
		合計時間数				
教科書						
時間外 学習						
成績評価 方法	【出席率(30%)】【授業態度(30%)】【評価テスト(40%)】					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家		2. 教員	備考		
実務経験紹介	—					

令和7年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・1年次	授業方法	講義・演習	講義時期	前期
授業科目	国際理解	担当者	新里玲子・企業担当者	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	・国際協力・異文化理解・多文化共生について学習し、留学に向けて目標設定を行う機会とする。 ・世界情勢・身近な国際問題について認識する。				
到達目標	・広い視野を持ち、異文化に対する理解ができる。 ・世界の課題や日本との繋がりを知り、自分の考えや意思を表現できる(プレゼン)。				
授業計画	授業時間数 30時間 授業回数 30回 1回授業 45分				授業時間数
	1	オリエンテーション、JOCA 特別講座 事前授業			2
	2	途上国理解(フィリピン)			2
	3	途上国理解(フィリピン)			2
	4	JOCA 特別講座①			2
	5	JOCA 特別講座②			2
	6	JOCA 特別講座③			2
	7	途上国理解(フィリピン)現地成果発表準備			2
	8	途上国理解(フィリピン)現地成果発表			2
	9	国際情勢①(アメリカ)			4
	10	国際情勢②(中国)			4
	11	国際情勢③(アフリカ)			4
	12	身近な国際問題①(時事)			2
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				30
教科書	くらしから世界がわかる13歳からのニュースウィーク(CCCメディアハウス)				
時間外 学習	レポート				
成績評価 方法	【出席(10P)】【授業態度(10P)】【提出課題(40P)】【プレゼンテーション(40P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考		
実務経験紹介	https://www.irc.ac.jp/information/				

シラバス

令和7年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・1年次	授業方法	演習	講義時期	通年	
授業科目	ビジネス実務 I	担当者	與那城 幸美	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	ビジネス上不可欠なマナーや基本的な英文、和文のパソコン活用スキルを上げ、英・日双方のレポート作成に備える。エクセルやパワーポイントにてプレゼンテーション素材作成を行う。					
到達目標	・10分間で300文字以上入力できる ・文字の配置変更、均等割り付けなどができ、体裁の整ったビジネス文書が作成できる ・処理条件に従い適切な関数を用いて、表およびグラフが作成できる					
授業計画	総授業時間数 64時間 授業回数 64回 回授業 45分				授業時間数	
	1	ワープロ検定の概要、基本のタイピング				4
	2	速度練習(3級練習問題)				4
	3	通信文指導				4
	4	通信文練習(3級練習問題)				4
	5	上級挑戦(準2級、2級)、受験級決定(検定申し込み)				2
	6	各自練習(速度→通信文)※テキスト問題集使用				4
	7	受験級模擬試験(速度→通信文)※本試験過去問題使用				4
	8	情報処理検定(表計算)の概要				2
	9	基本処理指導				6
	10	各自練習(テキスト問題集使用)				4
	11	上級挑戦(準2級・2級)、受験級決定(検定申し込み)				2
	12	各自練習(テキスト問題集使用)				4
	13	受験級模擬試験				6
	14	ビジネスマナーの基本(身だしなみ、あいさつ、質疑応答)				14
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
	合計時間数					64
教科書	日本語ワープロ 模擬問題集/情報処理技能検定試験 模擬問題集(表計算)					
時間外 学習	各自タイピングソフトを用いてタイピング練習を行うこと					
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 ②. 教員	備考				
実務経験紹介	—					

シラバス

令和7年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・1年次	授業方法	演習	講義時期	前期
授業科目	海外語学研修	担当者	CPILS 教員	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	・「読む」「書く」「聞く」「話す」4技能の基礎的な英語力を上達させる。 ・異文化での生活通して、新しい価値観を身に着け、トラブル対処能力、文化適応能力など、様々なスキルを身につける。 ・英語を使った積極的なコミュニケーション能力を身に着ける。				
到達目標	・「読む」「書く」「聞く」「話す」4技能の基礎的な英語力が身に着き、英検準2級レベルを合格することができる。 ・異文化の人々と英語を使ってコミュニケーションを取ることができる。				
授業計画	総授業時間数 130時間 授業回数 130回 1回授業 45分				授業時間数
	1	オリエンテーション・レベルチェックテスト			6
	2	セブ島CPILS語学研修フルタイム授業(6週間)			124
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
		合計時間数			
教科書	セブ島CPILS校オリジナル授業用テキスト				
時間外 学習	セブ島CPILS(Class Assingment)				
成績評価 方法	【出席率(50%)】【授業態度(20%)】【評価テスト(30%)】				
	学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考		
実務経験紹介	—				

シラバス

令和7年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・1年次		授業方法	講義・演習	講義時期	前期
授業科目	沖縄観光Ⅰ		担当者	仲井間 利加子	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	沖縄の歴史や文化を知ることによって今後、グローバルに活躍する生徒には郷土愛を持っておもてなしの精神(うとぅいむち)で幅広く自信をもって沖縄のことを紹介する。					
到達目標	1.沖縄の地理、概要を知る 2.沖縄の文化を知る事(ブクブク茶) 3.沖縄の41市町村を理解する事					
授業計画	総授業時間数 36時間 授業回数 36回 1回授業 45分					授業時間数
	1	ブクブク茶体験				2
	2	沖縄観光とは(メラビアンの方則／ペーパー紹介／資料の綴り方)				2
	3	平和学習・戦後79年目 DVD鑑賞「対馬丸」／感想提出				2
	4	沖縄の市町村・概要				12
	5	沖縄の年中行事				10
	6	首里城公園と市内研修／事前学習含む				8
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
		合計時間数				
教科書	うちな～観光教本(沖縄コンベンションビューロー)					
時間外 学習	1. ブクブク茶体験					
	2. 自然体験学習					
成績評価 方法	出席率、授業態度、豆テスト等総合的に評価する。					
担当詳細	①. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介		https://www.irc.ac.jp/information/				

シラバス

令和7年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・1年次		授業方法	講義・演習		講義時期	後期
授業科目	キャリアデザインⅠ		担当者	與那城 幸美		科目必修区分	必修
授業概要	KBC学園における就職活動の進め方を理解し、就職採用試験にむけて準備を整え、入社前の心構えを確認する。						
到達目標	①自己分析と企業理解に基づいた、効果的な自己PR・志望動機を作成できる。 ②適切なビジネスマナーと自信を持って面接に対応できる。 ③主体的に求人情報を収集し、計画的に就職活動を実践できる。						
授業計画	総授業時間数 32時間 授業回数 32回 1回授業 45分						授業時間数
	1	第1章 就職活動の基礎を整える					2
	2	応募書類の作成					2
	3	採用試験(面接)の受け方					2
	4	KBC学園センスアップセミナーについて					2
	5	インターンシップ先企業の選定					4
	6	第2章 自己PR					4
	7	第3章 就職活動の実践					4
	8	情報収集の方法					4
	9	面接試験に備える(志望動機作成)					4
	10	採用試験(事前準備と注意事項)					2
	11	添え状・礼状					2
	12	社会人になる前に					
	13						
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
		合計時間数					32
教科書	KBC学園就職活動の進め方テキスト、就職活動の進め方授業PP						
時間外学習	自己PR作成・志望動機作成・履歴書作成						
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価						
	学校基準により4段階評価とする						
担当詳細	1. 実務家 ②. 教員		備考				
実務経験紹介	—						

シラバス

令和7年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・1年次	授業方法	演習	講義時期	通年			
授業科目	実用英語 I	担当者	新里玲子・川添樹子・ノール美鈴	科目必修区分	必修			
授業概要 (目的)	・過去問・模試演習を通して、1・2次試験の出題傾向を認識する。 ・英検取得に必要な語彙・リーディング力、ライティング力、リスニング力を身に付ける。							
到達目標	・英検出題頻度の高い1,000語を理解できる。 ・英文法の基礎を理解し、30～100語の英作文を作成する事ができる。 ・社会生活に必要な英語を理解し、使用する事ができる。							
授業計画	総授業時間数		90時間	授業回数	90回	1回授業	45分	授業時間数
	1	オリエンテーション						2
	2	実力診断テスト(模擬試験)						2
	3	リーディング(短文空所補充)						14
	6	ライティング(Eメール)						14
	7	ライティング(英作文(意見論述))						14
	8	リスニング(問題演習、シャドーイング、ディクテーション)						14
	9	第1回～第4回 模擬試験(過去問題)、解答解説						8
	10	1次試験対策総まとめ						6
	11	2次試験対策 模擬面接・ペアワーク						16
	12							
	13							
	14							
	15							
	16							
	17							
	18							
	19							
	20							
	21							
	22							
	23							
	24							
	25							
	26							
	27							
	28							
	29							
	30							
		合計時間数						90
	教科書	2024年度版過去全6回全問題集(旺文社)、でる順パス単(旺文社)他						
時間外 学習	単語学習(学習アプリ使用)他							
成績評価 方法	【出席5P】【授業態度5P】【確認テスト10P】【提出課題10P】【評価テスト70P】で評価							
	学校基準により4段階評価とする							
担当詳細	1. 実務家		2. 教員		備考			
実務経験紹介		—						

シラバス

令和7年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・1年次		授業方法	演習		講義時期	通年	
授業科目	English Reading I		担当者	新里玲子・川添樹子		科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	・過去問・模試演習を通して、1・2次試験の出題傾向を認識する。 ・社会生活上必要な英語の語彙・リーディング力を身に付ける。							
到達目標	・辞書を使用せずに英検2級レベルの英文の短文・長文を理解することができる。							
授業計画	総授業時間数		30時間	授業回数	30回	1回授業	45分	授業時間数
	1	オリエンテーション						2
	2	実力診断テスト(模擬試験)						2
	3	リーディング(短文空所補充)						2
	4	リーディング(会話文空所補充)						4
	5	リーディング(長文読解)						4
	6	第1回～第3回 模擬試験(過去問題)、解答解説						4
	7	リーディング(短文空所補充)						4
	8	リーディング(会話文空所補充)						4
	9	リーディング(長文読解)						4
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
	15							
	16							
	17							
	18							
	19							
	20							
	21							
	22							
	23							
	24							
	25							
	合計時間数							30
教科書	2025年度版過去全6回全問題集(旺文社)、でる順パス単(旺文社)他							
時間外 学習	単語学習・宿題他							
成績評価 方法	【出席15P】【授業態度15P】【確認テスト20P】【提出課題20P】【評価テスト30P】で評価							
	学校基準により4段階評価とする							
担当詳細	1. 実務家		2. 教員		備考			
実務経験紹介		—						

シラバス

令和7年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・1年次		授業方法	演習	講義時期	通年		
授業科目	Grammar I		担当者	ノール美鈴	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	・社会生活上必要な英語の語彙・英文法力を身に付ける。							
到達目標	・英語4技能の定着に必要な不可欠な英文法力を身に付ける。 ・テーマに沿った40文字～100文字の英作文を作ることができる。							
授業計画	総授業時間数		30時間	授業回数	30回	1回授業	45分	授業時間数
	1	実力診断テスト					2	
	2	法助動詞と命令文					4	
	3	～ingとto動詞の原形					4	
	4	go, get, do, have, make (基本的な動詞を用いた表現)					6	
	5	冠詞、可算/不可算名詞					4	
	9	接続詞と節					4	
	10	前置詞					4	
	12	文法まとめ、英作文確認テスト					2	
	13							
	14							
	15							
	16							
	17							
	18							
	19							
	20							
	21							
	22							
	23							
	24							
	25							
	26							
	27							
	28							
	29							
	30							
	合計時間数						30	
	教科書	Raymond Murphy『マーフィーのケンブリッジ英文法(中級編)第4版』(Cambridge University Press)						
	時間外学習	単語学習・宿題他						
成績評価方法	【出席15P】【授業態度15P】【確認テスト20P】【提出課題20P】【評価テスト30P】で評価 学校基準により4段階評価とする							
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考					
実務経験紹介		—						

シラバス

令和7年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・1年次	授業方法	演習	講義時期	後期
授業科目	Business English I	担当者	Dan Antonsen	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	Introduce Elementary Business Related Communicative English, Vocabulary, and Terms related to International Business. Increase overall business vocabulary. Improve overall English presentation and become comfortable speaking in front of groups in English				
到達目標	・To be able to read and understand introductory Business English. ・To be able to use the terms in basic conversation.				
授業計画	総授業時間数 30時間 授業回数 30回 1回授業 45分				授業時間数
	1	Business English Introduction Part 1			1
	2	Business English Introduction Part II			1
	3	Business Venture 1 Checking In, Vocabulary& Module 1.1-1.5			1
	4	Business Venture 1 Checking In, Vocabulary& Module 1.7-1.10			1
	5	Business Venture Workbook Check			1
	6	Business Venture 2 At a Trade Fair Vocabulary&Modules 2.1-2.5			2
	7	Business Venture 2 At a Trade Fair Vocabulary&Modules 2.7-2.10			2
	8	Business Venture Workbook Check			1
	9	Business Venture 3 SchedulesVocabulary&Modules 3.1-3.5			2
	10	Business Venture 3 SchedulesVocabulary&Modules 3.7-3.10			2
	11	Business Venture Units 1-3 Review & Test			1
	12	Business Venture 4 Companies Vocabulary&Modules 4.1-4.5			2
	13	Business Venture 4 Companies Vocabulary&Modules 4.7-4.10			2
	14	Business Venture 5At a Trade Fair Vocabulary&Modules 2.1-2.5			2
	15	Business Venture 5 At a Trade Fair Vocabulary&Modules 2.7-2.10			2
	16	Business Venture 6At a Trade Fair Vocabulary&Modules 2.1-2.5			2
	17	Business Venture 6 At a Trade Fair Vocabulary&Modules 2.7-2.10			2
	18	Business Venture Units 4-6 Review & Test			1
	19	Business Venture 7 At a Trade Fair Vocabulary&Modules 2.7-2.10			2
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
		合計時間数			
教科書	Compass Publishing Reading Comprehension, "Beginner Business Venture" Student Book, Roger Barnard & Jeff Cady/ Oxford Press				
時間外 学習	Beginner Business Venture Sudent Workbook (Oxford Press/Roger Barnard &Jeff Cady)				
	Compass Publishing Reading Comprehension				
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	①. 実務家 2. 教員		備考		
実務経験紹介	https://www.irc.ac.jp/information/				

シラバス

令和7年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・1年次	授業方法	演習	講義時期	後期
授業科目	Public Speaking & Listening	担当者	新里・Dan	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	Prepare, practice, and present varying types of speeches in English and gain knowledge and experience in proper manners in public speaking.				
到達目標	・日常生活やビジネスシーンで使う英語力が身に着く。 ・プレゼンテーション内容の構成や原稿作りの体験を重ねることで、短時間で準備し印象に残る発表が英語で出来る。				
授業計画	総授業時間数 110時間 授業回数 110回 1回授業 45分				授業時間数
	1	Gakken オンライン英会話			20
	2	Getting Ready for Speech (Self Introductions) Unit One Part 1			4
	3	Model, Language, Delivery, Posture, Practice, Vocabulary and Format			4
	4	Unit One Part 2 Basic Patterns, Self-Introductions with partners			4
	5	Unit One Review and Self-Introductions Test Presentations			4
	6	Getting Ready for speech (Introducing Someone) Unit Two Part 1			4
	7	Model, Language, Delivery, Posture, Practice, Vocabulary and Format			4
	8	Unit Two Part 2, Introducing Someone, Patterns, and Practice			4
	9	Unit Two Review and Introducing Someone Test Presentations			4
	10	Getting Ready for Speech (Demonstration) Unit Three Part 1			4
	11	Model, Language, Delivery, Posture, Practice, Vocabulary and Format			4
	12	Unit Three Part 2, Demonstration Speeches Patterns and Practice			4
	13	Unit Three Review and Demonstration Speeches Test Presentations			4
	14	Getting Ready for Speech (Layout Speeches) Unit Four Part 1			4
	15	Model, Language, Delivery, Posture, Practice, Vocabulary and Format			4
	16	Unit Four Part 2, Layout Speeches, Patterns and Practice			4
	17	Unit Four Review and Layout Speeches Test Presentations			4
	18	Getting Ready for Speech Unit Five (Book and Movie Reviews) Part 1			4
	19	Model, Language, Delivery, Posture, Practice, Vocabulary and Format			4
	20	Unit Five Part 2, Book and Movie Reviews Patterns and Practice			4
	21	Movie and Book Review Practice Presentations			4
	22	Unit Five Review and Book and Movie Review Test Presentations			4
	23	Getting ready for English Survey			2
	24	English Survey & Review			4
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
合計時間数				110	
教科書	Getting Ready for Speech “A Beginner’s Guide to Public Speaking” (Language Solutions Publishing/Charles LeBeau & David Harrington)				
時間外 学習					
成績評価 方法	【出席率(30%)】【授業態度(30%)】【評価テスト(40%)】				
	学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考		
実務経験紹介	—				

シラバス

令和7年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・1年次		授業方法	講義・演習	講義時期	通年
授業科目	貿易実務		担当者	企業連携	科目必修区分	選択必修
授業概要 (目的)	貿易に関する基礎的地知識を習得する。ニュース等で取り上げられる円安や円高、外国為替相場など、国際社会で活躍するための基礎を学ぶ。					
到達目標	1. 貿易の流れや、書類の内容、専門用語の説明ができる。 2. 基礎的な輸入申告書の作成ができる。 3. 貿易実務検定C級試験について、8割以上の得点が得られる。					
授業計画	総授業時間数 72時間 授業回数 72回 1回授業 45分					授業時間数
	1	第1章 国際貿易体制と日本				4
	2	第2章 貿易取引と全体像の理解				4
	3	第3章 マーケティングと取引交渉				4
	4	第4章 契約書の基礎知識				4
	5	第5章 品質条件、数量条件、価格条件等				4
	6	第6章 インコタームズの基礎知識				4
	7	第7章 貿易運送				4
	8	第8章 貨物海上保険				4
	9	第9章 貿易取引におけるその他の保険				4
	10	第10章 代金決済				4
	11	第11章 信用状の受領から貨物の船積みまで				4
	12	第12章 輸出代金の回収				4
	13	第13章 信用状の発行と輸入代金決済				4
	14	第14章 貨物の引取りと関税納付				4
	15	第15章 貿易取引と外国為替相場				4
	16	模擬試験及び解答解説				12
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
	合計時間数					72
教科書	貿易実務ハンドブック ベーシック版及びオリジナルプリント					
時間外 学習	1. 教科書の練習問題を各自で進める。					
	2. youtube等により、国際物流に関する情報を得る。					
成績評価 方法	出席率、授業態度、模擬テスト、本試験の結果により総合的に評価する。					
担当詳細	1. 実務家		2. 教員	備考		
実務経験紹介			https://www.irc.ac.jp/information/			

シラバス

令和7年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・1年次		授業方法	演習・実習	講義時期	後期	
授業科目	貿易実務演習		担当者	企業連携	科目必修区分	選択必修	
授業概要 (目的)	貿易業界における実務（書類、モノの流れ等）とそれに関連する専門用語を理解する。 また企業インターンシップでの実務経験を通して、業界の知識を深める。						
到達目標	1. 貿易の流れや、書類の内容、専門用語の説明ができる。						
授業計画	総授業時間数 52時間 授業回数 52回 1回授業 45分					授業時間数	
	1	業界概要					4
	2	企業インターンシップに向けた動機付け					2
	3	企業インターンシップ					46
	4						
	5						
	6						
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
	合計時間数						52
教科書							
時間外 学習							
成績評価 方法	企業からのフィードバックにより総合的に評価する。						
担当詳細	1. 実務家		2. 教員	備考			
実務経験紹介		https://www.irc.ac.jp/information/					

学科・学年	外語ビジネス科1年		授業方法	講義・演習	講義時期	後期
授業科目	貿易英語		担当者	川添樹子	科目必修区分	選択
授業概要 (目的)	・過去問・模試演習を通して、貿易実務検定の貿易実務英語科目の出題傾向を認識する。 ・検定取得に必要な商業英単語・ビジネスレター読解力を身に付ける。					
到達目標	・取引交渉時のビジネスレターの基本的表現を理解できる。 ・貿易書類やビジネスレター内の重要貿易英単語が理解できる。					
授業計画	総授業時間数 30時間 授業回数 30回 1回授業 45分					授業時間数
	1	オリエンテーション				1
	2	英文ビジネスレターの基礎知識				2
	3	英文ビジネスレターの基本表現				2
	4	英文ビジネス文書の基礎知識				3
	5	模擬試験(過去問題・予想問題)、解答解説				22
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
		合計時間数				30
教科書	【図解】貿易実務ハンドブック ベーシック版(第7版)(JMAM)					
時間外 学習						
成績評価 方法	【出席10P】【授業態度10P】【確認テスト30P】【評価テスト50P】で評価 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介						

シラバス

令和7年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・1年次		授業方法	講義・演習	講義時期	通年
授業科目	ホテル実務Ⅰ		担当者	與那城・大冨見	科目必修区分	選択必修
授業概要 (目的)	ホテル概論、宿泊料飲の業務内容について学び、ホテル実務の基礎を身に付ける。					
到達目標	ホテリエとしての基本的な知識・接遇マナーを習得。 (宿泊)ベルマン・ドアマンの基本的サービスがマニュアル通りに実践できる。 (料飲)基本的な接客サービス、器材の使用方法、会場の設営方法を覚え実践できる。					
授業計画	総授業時間数 76時間 授業回数 76回 1回授業 45分					授業時間数
	1	ホテル業務関連知識				16
	2	宿泊Ⅰ フロント・オフィス編				12
	3	宿泊Ⅱ フロント・サービス編				14
	4	料飲Ⅰ レストラン・宴会編				14
	5	料飲Ⅱ バー・ラウンジ編				14
	6	ホテル見学(企業連携)				6
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	11					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
		合計時間数				
教科書	ホテルテキスト(宿泊Ⅰ・Ⅱ、料飲Ⅰ・Ⅱ、ホテル業務関連知識)					
時間外 学習	テキストの内容を復習し理解を深める。					
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介	https://www.irc.ac.jp/information/					

シラバス

令和7年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・1年次	授業方法	講義・演習	講義時期	通年
授業科目	ホテル概論	担当者	與那城 幸美	科目必修区分	選択必修
授業概要 (目的)	ホテル業の入門として、その全体像と多様な魅力をハード・ソフト面から理解し、将来のキャリアを考える上で不可欠な基礎知識を習得する。				
到達目標	①ホテルの業態を理解し、比較ができる。 ②ハード面・ソフト面の魅力を説明できる。 ③ホテル業界の基礎知識を習得している。				
授業計画	総授業時間数 26時間 授業回数 26回 1回授業 45分				授業時間数
	1	第1章 ホテルスタッフの心得			2
	2	第2章 ホテルの種類と組織			2
	3	第3章 ホテルの歴史			2
	4	第4章 旅館業法と国際観光ホテル整備法			2
	5	第5章 食品衛生と食物アレルギー			2
	6	第6章 建築基準法			2
	7	第7章 消防法			2
	8	第8章 新しい法律			2
	9	第9章 環境問題対策			2
	10	第10章 マーケティング			2
	11	第11章 国際的な社交マナー			2
	12	第12章 外国人のとの会話			2
	13	第13章 危機管理			2
	14				
	11				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				
教科書	ホテル業務関連知識				
時間外 学習	テキストの内容を復習し理解を深める。				
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価				
	学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考		
実務経験紹介		https://www.irc.ac.jp/information/			

シラバス

令和7年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・1年次		授業方法	実習		講義時期	通年
授業科目	企業インターンシップ		担当者	ホテル企業担当者		科目必修区分	選択必修
授業概要 (目的)	講義等で得た知識を実践の場で体験を行うことを目的とする。就職を意識し企業観察を同時に行い、就職後をイメージした研修を実施する。						
到達目標	・研修先セクションの業務の一日の流れを把握し、説明することができる。 ・現場のスタッフの指示に従い、正確に業務を遂行することができる。 ・現場のスタッフと適切なコミュニケーションを取ることができる。 ・社会人の基礎である時間管理や報連相が実際にできている。						
授業計画	総授業時間数 52時間 授業回数 52回 1回授業 45分						授業時間数
	1	企業研修前オリエンテーション					3
	2	ユニフォーム合わせ・研修規約の説明					1
	3	研修先館内案内					1
	4	研修先配属決定(料飲部・宿泊部)					1
	5	研修担当者との顔合わせ・シフトの確認					
	6	現場実習					42
	7	研修振り返り					4
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
		合計時間数					
教科書	オリジナルプリント						
時間外 学習	研修で学んだこと、気付いたことはその日のうちに書き留めておき、次回の行動に活かせるようにしておく。						
成績評価 方法	【出席(10P)】【勤務態度(10P)】【研修レポート(80P)】で評価						
	学校基準により4段階評価とする						
担当詳細	1. 実務家		2. 教員	備考			
実務経験紹介		https://www.irc.ac.jp/information/					

シラバス

令和7年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・1年次	授業方法	実習・講義	講義時期	後期
授業科目	海外語学研修Ⅱ	担当者	LCI Language School/CPILS	科目必修区分	自由選択
授業概要 (目的)	カナダまたはフィリピンの提携校である語学学校への語学留学プログラム。少人数制授業で英語4技能のさらなるレベルアップを行う。				
到達目標	①実用英語検定2級取得 ②TOEIC (IP)600以上				
授業計画	総授業時間数 240時間 授業回数 240回 1回授業 45分				授業時間数
	1	カナダ・バンクーバーLCI／フィリピンセブ島CPILS 語学研修			240
	2				
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				240
教科書	提携校オリジナルテキスト・プリント				
時間外 学習	ホームワーク				
成績評価 方法	出席率 授業態度 留学レポート 報告会レポート プレゼン評価				
	学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 ②. 教員		備考		
実務経験紹介	—				

シラバス

令和7 年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・2年次		授業方法	演習	講義時期	前期
授業科目	総合学習Ⅱ		担当者	新里玲子	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	「自律」から「自立」をテーマに自ら考え行動出来る力を総合的に学ぶ時間として設定する。					
到達目標	学校内外の行事を通して学生のチャレンジ精神・感謝等の「学生クレド」項目が日常生活から率先して行えるようになる。					
授業計画	総授業時間数 80時間 授業回数 80回 1回授業 45分					授業時間数
	1	LHR (卒年次オリエンテーション・チームビルディング含む)				34
	2	学校行事(新入生歓迎イベント、夏フェス、合同運動会)				12
	3	夏フェス				34
	4					
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
		合計時間数				
教科書	オリジナルプリント					
時間外 学習	1. 学生クレドの項目を普段の学校生活で実践する(立ち止まって挨拶、身だしなみ等)					
	2. 学校行事(ビーチパーティや学園祭等)に関しては時間外で準備対応等がある。					
成績評価 方法	【出席率(20P)】【授業態度(20P)】【毎回の授業レポート(60P)】					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 ②. 教員		備考			
実務経験紹介		—				

シラバス

令和7年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科 2年次	授業方法	演習	講義時期	前期	
授業科目	ヒューマンエデュケーションⅡ	担当者	永村 勇樹	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	社会との繋がりの中で自身の生きる姿勢や志について考え、将来の「やりがい」に繋がることを見出し、準備をする。					
到達目標	①多様な価値観に触れ、自身の生き方を主体的に考えられるようになる。 ②自身の考えや目標を明確に表現し、他者に伝えることができる。 ③自ら課題を発見し、解決に向けて主体的に行動できるようになる。					
授業計画	総授業時間数 31時間 授業回数 31回 1回授業 45分				授業時間数	
	1	志学Ⅰ 振り返り				1
	2	志学Ⅱ 序章 ねらい・学習目標				1
	3	第1章 「志」とは				4
	4	第2章 感化力「志」高く生きた人に学ぶ				4
	5	志学特別講演会				3
	6	第2章 感化力 プレゼン				4
	7	第3章 伝える力(思いを言葉に変える力)を磨く				4
	8	第4章 考える力(思考力)を磨く				4
	9	第5章 わたしの「志」				4
	10	「志」振り返り				2
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
	合計時間数					31
教科書	志学Ⅰ・Ⅱテキスト					
時間外 学習	学生クレドを意識し、授業で学び考えた自分の行動案を実践する。					
成績評価 方法	【出席率(20P)】【授業態度(20P)】【毎回の授業レポート(60P)】					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	務家 ②. 教員		備考			
実務経験紹介	-					

シラバス

令和7年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・2年次		授業方法	演習		講義時期	前期	
授業科目	キャリアデザイン(就職実務)Ⅱ		担当者	新里玲子		科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	就職活動で大きな要素を占める面接スキルの向上を図る。面接者の意図を理解し、企業の想いを知る事でよりよいキャリア形成を育む。							
到達目標	①自己について理解し、言語化することができる。 ②自分の考えをわかりやすく相手に伝えることができる。 ③身だしなみの重要性を認識し好感の持てる応答ができる							
授業計画	総授業時間数 38時間 授業回数 38回 1回授業 45分						授業時間数	
	1	自己分析						4
	2	業界研究・分析						8
	3	エントリーシート作成・面接						10
	4	ディスカッション対策						6
	5	グループ面接時の入退室＋質疑応答						4
	6	グループ面接（就職採用試験に向けて頻出質問より質疑応答）						4
	7	筆記試験対策						2
	8							
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
	15							
	16							
	17							
	18							
	19							
	20							
	21							
	22							
	23							
	24							
	25							
	26							
	27							
	28							
	29							
	30							
	合計時間数							38
教科書	KBC学園「就職活動の進め方」およびオリジナルプリント							
時間外 学習	発声練習・鏡を見ながら笑顔のチェック							
	クラスメイトと向かい合って質疑応答の練習をする							
成績評価 方法	【出席(30P)】【授業態度(30P)】【提出課題(40P)】で評価							
	学校基準により4段階評価とする							
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考					
実務経験紹介								

シラバス

令和7年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・2年	授業方法	演習	講義時期	前期
授業科目	中国語 I	担当者	当真 ふさえ	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	・国際ビジネスの場で活用できる基本的な表現やスキルを養う。 ・中国語の初歩的な語彙及び4技能「聞く」「読む」「話す」「書く」技能を身に着ける。 ・中国の文化・習慣・社会時事情等についても理解し中国及び中国語に広く親しむ。				
到達目標	・中国語の正確な発音を習得し基本的な会話ができる。 ・基本的な中国語を読むことができ、簡潔な文で表現できる。				
授業計画	総授業時間数 32時間 授業回数 32回 授業 45分				授業時間数
	1	Introduction, 中国語の概略、構成			2
	2	中国語の発音1、2			4
	3	中国語の発音3、4			4
	4	発音まとめ			4
	5	【パーティーで】文法のポイント、練習問題			2
	6	【パーティーで】音読練習、実戦練習			2
	7	【喫茶店で】文法のポイント、練習問題			2
	8	【喫茶店で】本文の確認、音読練習、実戦練習			2
	9	【昼休みに】文法のポイント、練習問題			2
	10	【昼休みに】本文の確認、音読練習、実戦練習			2
	11	【倶楽部かジムで】文法のポイント、練習問題、本文の確認			2
	13	【倶楽部かジムで】本文の確認、音読練習、実戦練習			2
	14	総復習、確認テスト			2
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	25				
	26				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	27				
	28				
	29				
	30				
	31				
	32				
	33				
	合計時間数				32
教科書	『楽々学習 新・初級中国語12課』同学者				
時間外 学習	各授業で行われる単語テストに備える学習、宿題				
成績評価 方法	【出席10P】【授業態度10P】【確認テスト10P】【提出課題40P】【評価テスト30P】で評価				
	学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考		
実務経験紹介					

シラバス

令7年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・2年次		授業方法	演習	講義時期	前期
授業科目	英語コミュニケーションⅡ		担当者	Dan Antonsen	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	ビジネス上必要なプレゼンテーション、ディスカッションなど英語でのアウトプットを総合的に行い、実践的な英語力を養う。					
到達目標	・日常生活やビジネスシーンで使う英語力が身に着く。 ・プレゼンテーション内容の構成や原稿作りの体験を重ねることで、短時間で準備し印象に残る発表が英語で出来る。					
授業計画	総授業時間数 32時間 授業回数 32回 1回授業 45分					授業時間数
	1	Gakken オンライン英会話				20
	2	Getting Ready for Speech (Self Introductions) Unit One Part 1				2
	3	Unit One Basic Patterns, Self-Introductions with partners				6
	4	Unit Two Introducing Someone, Patterns, and Practice				4
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
		合計時間数				
教科書	Getting Ready for Speech "A Beginner's Guide to Public Speaking" (Language Solutions Publishing/Charles LeBeau & David Harrington)					
時間外 学習						
成績評価 方法	【出席率(30%)】【授業態度(30%)】【評価テスト(40%)】					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介	—					

シラバス

令和7年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・2年次	授業方法	演習	講義時期	前期
授業科目	Business English II	担当者	Kia Kaha Daniel Kita	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	Introduce Elementary Business Related Communicative English, Vocabulary, and Terms related to International Business. Increase overall business vocabulary. Improve overall English presentation and become comfortable speaking in front of groups in English				
到達目標	・To be able to read and understand introductory Business English. ・To be able to use the terms in basic conversation.				
授業計画	総授業時間数 60時間 授業回数 60回 1回授業 45分				授業時間数
	1	Business English Introduction Part I			2
	2	Business English Introduction Part II			2
	3	Business Venture 8 Appointment, Vocabulary& Module 8.1-8.5			4
	4	Business Venture 8 Appointment, Vocabulary& Module 8.7-8.9			4
	5	Business Venture Workbook Check			4
	6	Business Venture 9 Directions & shopping Vocabulary&Modules 9.1-9.5			4
	7	Business Venture 9 Directions & shopping Vocabulary&Modules 9.7-9.10			4
	8	Business Venture Workbook Check			4
	9	Business Venture 10 Rsrvation, Vocabulary&Modules 10.1-10.4			4
	10	Business Venture 10 Rsrvation, Vocabulary&Modules 10.5-10.8			4
	11	Business Venture Units 8-10 Review & Test			4
	12	Business Venture 11 Requests & Offers, Vocaburary&Modules 10.1-10.4			4
	13	Business Venture 11 Requests & Offers, Vocabulary&Modules 10.5-11.8			4
	14	Business Venture 12 Socializing, Vocabulary&Modules 12.1-12.5			4
	15	Business Venture 12 Socializing, Vocabulary&Modules 12.7-12.10			4
	16	Business Venture Units 11-12 Review & Test			4
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				60
教科書	Compass Publishing Reading Comprehension, "Beginner Business Venture" Student Book, Roger Barnard & Jeff Cady/ Oxford Press				
時間外 学習	Beginner Business Venture Sudent Workbook (Oxford Press/Roger Barnard &Jeff Cady)				
	Compass Publishing Reading Comprehension				
成績評価 方法	【出席(10P)】【確認テスト(10P)】【授業態度(10P)】【提出課題(10P)】【評価テスト(60P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	①. 実務家 2. 教員		備考		
実務経験紹介	https://www.irc.ac.jp/information/				

シラバス

令和7年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・2年次	授業方法	演習	講義時期	前期	
授業科目	実用英語II	担当者	新里玲子・川添樹子	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	・過去問・模試演習を通して、1・2次試験の出題傾向を認識する。 ・英検またはTOEIC高スコア取得に必要な語彙・リーディング力、ライティング力、リスニング力を身に付ける。					
到達目標	・出題頻度の高い1,500語以上を理解できる。 ・学習した英文法や例文を応用して、80～100語の英作文を作成することができる。 ・社会生活に必要な英語を理解し、使用する事ができる。					
授業計画	総授業時間数 102時間 授業回数 102回 1回授業 45分				授業時間数	
	1	オリエンテーション				1
	2	実力診断テスト(模擬試験)				1
	3	リーディング(短文空所補充)				10
	4	リーディング(長文空所補充)				10
	5	リーディング(長文読解)				10
	6	ライティング(英文要約)				10
	7	ライティング(英作文(意見論述))				20
	8	リスニング(問題演習、シャドーイング、ディクテーション)				20
	9	第1回～第4回 模擬試験(過去問題)、解答解説				10
	10	1次試験対策総まとめ				4
	11	2次試験対策 模擬面接・ペアワーク				6
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
		合計時間数				102
教科書	2024年度版過去全6回全問題集(旺文社)、でる順パス単(旺文社)他					
時間外 学習	単語学習(学習アプリ使用)他					
成績評価 方法	【出席5P】【授業態度5P】【確認テスト10P】【提出課題10P】【評価テスト70P】で評価					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介		—				

シラバス

令和7年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・2年次		授業方法	演習		講義時期	前期	
授業科目	English ReadingⅢ		担当者	新里玲子・川添樹子		科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	・過去問・模試演習を通して、1・2次試験の出題傾向を認識する。 ・英検またはTOEIC高スコア取得に必要な語彙・リーディングスキルを身に着ける							
到達目標	・出題頻度の高い1,500語以上を理解できる。 ・100語～800語程度の英語の短文・長文を制限時間内に読んで理解する事ができる。							
授業計画	総授業時間数		36時間	授業回数	36回	1回授業	45分	授業時間数
	1	オリエンテーション						2
	2	実力診断テスト(模擬試験)						2
	3	リーディング(短文空所補充)						8
	4	リーディング(長文空所補充)						8
	5	リーディング(長文読解)						8
	6	第1回～第4回 模擬問題試験、解答解説						8
	7							
	8							
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
	15							
	16							
	17							
	18							
	19							
	20							
	21							
	22							
	23							
	24							
	25							
	26							
	27							
	28							
	29							
	30							
	合計時間数							36
教科書	公式TOEIC L&R 問題集							
時間外 学習	宿題・単語テスト練習							
成績評価 方法	【出席5P】【授業態度5P】【確認テスト10P】【提出課題10P】【評価テスト70P】で評価							
	学校基準により4段階評価とする							
担当詳細	1. 実務家		2. 教員		備考			
実務経験紹介		—						

シラバス

令和7年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・2年次		授業方法	演習		講義時期	前期	
授業科目	GrammarⅢ		担当者	新里玲子		科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	・英検またはTOEICの過去問・模試演習を通して、出題傾向を認識する。 ・英検またはTOEIC高スコア取得に必要な語彙・リーディング力、ライティング力、リスニング力を身に付ける。							
到達目標	・出題頻度の高い1,500語以上を理解できる。 ・学習した英文法や例文を応用して、80～100語の英作文を作成する事ができる。 ・社会生活に必要な英語を理解し、使用する事ができる。							
授業計画	総授業時間数		36時間	授業回数	36回	1回授業	45分	授業時間数
	1	オリエンテーション						2
	2	実力診断テスト(模擬試験)						2
	3	ライティング(英文要約)						8
	4	ライティング(英作文(意見論述))						8
	5	第1回～第4回 模擬試験、解答解説						8
	6	1次試験対策総まとめ						8
	7							
	8							
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
	15							
	16							
	17							
	18							
	19							
	20							
	21							
	22							
	23							
	24							
	25							
	26							
	27							
	28							
	29							
	30							
		合計時間数						
教科書	2025年度版過去全6回全問題集(旺文社)、公式TOEIC L&R 問題集							
時間外 学習	宿題・単語テスト練習							
成績評価 方法	【出席5P】【授業態度5P】【確認テスト10P】【提出課題10P】【評価テスト70P】で評価							
	学校基準により4段階評価とする							
担当詳細	1. 実務家		2. 教員		備考			
実務経験紹介		—						

シラバス

令和7年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科 2年次	授業方法	演習	講義時期	前期
授業科目	ビジネスICTⅡ	担当者	伊東 麗亜	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	PC操作の基本、エクセル・ワードの基本操作を身に付ける事を目的とする。校内のPCを利用し実践的なトレーニングを実施する。				
到達目標	①エクセル:表検索の応用、セルの証明ができる。 ②ワード:速度400文字以上打ち、手書き問題からビジネス文書を作成することができる。				
授業計画	総授業時間数 34時間 授業回数 34回 1回授業 45分				授業時間数
	1	上級受験選択・試験概要・オリエンテーション(準2級・2級以上)			4
	2	各自練習(テキスト問題集使用)			20
	3	受験級模擬試験			10
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				34
教科書	模擬問題集(ワープロ・表計算)				
時間外 学習	校内PC・私物PCを利用し繰り返し練習する。				
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	—				

シラバス

令和7年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科 1年次		授業方法	講義・演習	講義時期	後期
授業科目	秘書実務		担当者	崎山 さとみ	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	働く上での基本技能や資質を身につける事を目標とし、職場での人間関係、文書作成、スケジュール管理など社会人マナー等の基本ルールを学ぶ。					
到達目標	・尊敬語、謙譲語、丁寧語を使い分けて、正しい言葉遣いで会話をすることができる。 ・ビジネス文書作成時のポイントについて正しく説明することができる。 ・相手に良い印象を与える「表情」「態度」「振る舞い」「言葉遣い」「話し方」を意識して行動することができる。					
授業計画	総授業時間数 38時間 授業回数 38回 1回授業 45分					授業時間数
	1	授業の目的と到達目標について(シラバスの共有)				1
	2	社会人としての自覚と心構え				1
	3	社会人に求められる能力・人柄・身だしなみ				2
	4	秘書の職務知識				2
	5	企業の基礎知識				2
	6	企業の組織と活動				2
	7	人間関係の重要性				2
	8	敬語の使い方				2
	9	話し方・聞き方の応用(情報伝達・報告の仕方、指示・注意の受け方)				2
	10	電話の応対				2
	11	接遇の心構え／受付・来客取次ぎのマナー／茶菓の接待				2
	12	交際(慶事・弔事のマナー)				2
	13	会議／ビジネス文書				2
	14	資料管理・日程管理・オフィス管理				2
	15	秘書実務問題・解答解説				12
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
	合計時間数					
教科書	秘書検定クイックマスター(早稲田教育出版)					
時間外 学習	関連用語の暗記(①企業に関する基礎用語 ②経営管理に関する用語 ③人事・労務に関する用語 ④会計・財務に関する用語 ⑤マーケティング用語 ⑥社会常識としての基礎用語 ⑦カタカナ語)					
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介	－					

シラバス

令和7年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・2年次		授業方法	演習		講義時期	後期	
授業科目	実用英語Ⅳ		担当者	新里玲子・川添樹子		科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	・過去問・模試演習を通して、1・2次試験の出題傾向を認識する。 ・英検またはTOEIC高スコア取得に必要な語彙・リーディング力、ライティング力、リスニング力を身に付ける。							
到達目標	・出題頻度の高い1,500語以上を理解できる。 ・学習した英文法や例文を応用して、80～100語の英作文を作成する事ができる。 ・社会生活に必要な英語を理解し、使用する事ができる。							
授業計画	総授業時間数		60時間	授業回数	60回	1回授業	45分	授業時間数
	1	オリエンテーション						1
	2	実力診断テスト(模擬試験)						1
	3	リーディング(短文空所補充)						4
	4	リーディング(長文空所補充)						6
	5	リーディング(長文読解)						6
	6	ライティング(英文要約)						8
	7	ライティング(英作文(意見論述))						8
	8	リスニング(問題演習、シャドーイング、ディクテーション)						8
	9	第1回～第4回 模擬試験(過去問題)、解答解説						8
	10	1次試験対策総まとめ						4
	11	2次試験対策 模擬面接・ペアワーク						4
	12							
	13							
	14							
	15							
	16							
	17							
	18							
	19							
	20							
	21							
	22							
	23							
	24							
	25							
	26							
	27							
	28							
	29							
	30							
		合計時間数						
教科書	2024年度版過去全6回全問題集(旺文社)、でる順パス単(旺文社)他							
時間外 学習	単語学習(学習アプリ使用)他							
成績評価 方法	【出席5P】【授業態度5P】【確認テスト10P】【提出課題10P】【評価テスト70P】で評価							
	学校基準により4段階評価とする							
担当詳細	1. 実務家		2. 教員		備考			
実務経験紹介		—						

シラバス

令和7年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・2年次		授業方法	演習		講義時期	後期	
授業科目	English ReadingⅣ		担当者	新里玲子・川添樹子		科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	・過去問・模試演習を通して、1・2次試験の出題傾向を認識する。 ・英検またはTOEIC高スコア取得に必要な語彙・リーディングスキルを身に着ける							
到達目標	・出題頻度の高い1,500語以上を理解できる。 ・100語～800語程度の英語の短文・長文を制限時間内に読んで理解する事ができる。							
授業計画	総授業時間数		30時間	授業回数	30回	1回授業	45分	授業時間数
	1	オリエンテーション						2
	2	実力診断テスト(模擬試験)						2
	3	リーディング(短文空所補充)						6
	4	リーディング(長文空所補充)						6
	5	リーディング(長文読解)						6
	6	第1回～第4回 模擬問題試験、解答解説						8
	7							
	8							
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
	15							
	16							
	17							
	18							
	19							
	20							
	21							
	22							
	23							
	24							
	25							
	26							
	27							
	28							
	29							
	30							
		合計時間数						
教科書	公式TOEIC L&R 問題集							
時間外 学習	宿題・単語テスト練習							
成績評価 方法	【出席5P】【授業態度5P】【確認テスト10P】【提出課題10P】【評価テスト70P】で評価							
	学校基準により4段階評価とする							
担当詳細	1. 実務家		2. 教員		備考			
実務経験紹介		—						

シラバス

令和7年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・2年次		授業方法	演習		講義時期	後期
授業科目	GrammarⅣ		担当者	新里玲子		科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	・英検またはTOEICの過去問・模試演習を通して、出題傾向を認識する。 ・英検またはTOEIC高スコア取得に必要な語彙・リーディング力、ライティング力、リスニング力を身に付ける。						
到達目標	・出題頻度の高い1,500語以上を理解できる。 ・学習した英文法や例文を応用して、80～100語の英作文を作成する事ができる。 ・社会生活に必要な英語を理解し、使用する事ができる。						
授業計画	総授業時間数 30時間 授業回数 30回 1回授業 45分						授業時間数
	1	オリエンテーション					2
	2	実力診断テスト(模擬試験)					2
	3	ライティング(英文要約)					8
	4	ライティング(英作文(意見論述))					8
	5	第1回～第4回 模擬試験、解答解説					8
	6	1次試験対策総まとめ					2
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
	合計時間数					30	
教科書	2025年度版過去全6回全問題集(旺文社)、公式TOEIC L&R 問題集						
時間外 学習	宿題・単語テスト練習						
成績評価 方法	【出席5P】【授業態度5P】【確認テスト10P】【提出課題10P】【評価テスト70P】で評価						
	学校基準により4段階評価とする						
担当詳細	1. 実務家		2. 教員		備考		
実務経験紹介		—					

シラバス

令和6年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・2年次	授業方法	講義	講義時期	後期	
授業科目	沖縄観光Ⅱ	担当者	仲井間 利加子	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	沖縄の歴史や文化を知ることによって今後、グローバルに活躍する生徒には郷土愛を持っておもてなしの精神(うとぅいむち)で幅広く自信をもって沖縄のことを紹介する。					
到達目標	1.沖縄の地理、概要を説明することができる。 2.沖縄の文化を観光客の方や自分以外の人に説明することができる。 3.沖縄の41市町村の地理的な位置や特色などを理解できている。					
授業計画	総授業時間数 30時間 授業回数 30回 1回授業 45分				授業時間数	
	1	沖縄県の概要の振り返り				2
	2	平和学習・戦後79年目 DVD鑑賞「かんからさんし」				2
	3	沖縄の食文化				6
	4	沖縄の伝統工芸				6
	5	沖縄の伝統芸能				6
	6	沖縄の言葉(しまくとぅば)				4
	7	沖縄の歴史				4
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
		合計時間数				30
教科書	うちな～観光教本(沖縄コンベンションビューロー)					
時間外 学習	1. ブクブク茶体験					
	2. 那覇市内研修					
成績評価 方法	出席率、授業態度、豆テスト等総合的に評価する。					
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考			
実務経験紹介		https://www.irc.ac.jp/information/				

シラバス

令和7年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科 2年次		授業方法	講義	講義時期	後期
授業科目	マナープロトコール		担当者	與那城 幸美	科目必修区分	選択必修
授業概要 (目的)	国際儀礼や世界標準マナーとしての国際的なマナーやエチケットを学び、文化や宗教の違いを理解し、世界共通のマナールールを習得する。					
到達目標	・和食のマナーについて、箸使いのタブーを説明することができる。 ・西洋料理のマナーについて、テーブルマナーのポイントを説明することができる。 ・「冠婚葬祭」のしきたりについて説明することができる。					
授業計画	総授業時間数 36時間 授業回数 36回 1回授業 45分					授業時間数
	1	マナーとは何か				1
	2	マナーの歴史と意味				1
	3	国際人としてのプロトコール				4
	4	食事のマナー				6
	5	「冠」のしきたり				4
	6	「婚」のしきたり				4
	7	「葬」のしきたり				4
	8	「祭」のしきたり				8
	9	模擬問題集 解答・解説				4
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
		合計時間数				
教科書	マナー＆プロトコールの基礎知識・問題集(日本マナー・プロトコール協会発行)					
時間外 学習	社会人のマナー、ビジネスシーンのマナーについてテキストを読む。					
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考			
実務経験紹介	ー					

シラバス

令和7年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・2年		授業方法	演習		講義時期	後期	
授業科目	中国語		担当者	眞 ふうさ		科目必修区分	選択必修	
授業概要 (目的)	・国際ビジネスの場で活用できる基本的な表現やスキルを養う。 ・中国語の初歩的な語彙及び4技能「聞く」「読む」「話す」「書く」技能を身に着ける。 ・中国の文化・習慣・社会時事情等についても理解し中国及び中国語に広く親しむ。							
到達目標	・中国語の正確な発音を習得し基本的な会話ができる。 ・基本的な中国語を読むことができ、簡潔な文で表現できる。							
授業計画	総授業時間数		30時間	授業回数	30回	授業	45分	授業時間数
	1	Introduction						2
	2	【キャンパスで】文法のポイント、練習問題						2
	3	【キャンパスで】本文の確認、音読練習、実戦練習						2
	4	【街角で】文法のポイント、練習問題						2
	5	【街角で】本文の確認、音読練習、実戦練習						2
	6	復習、確認テスト						2
	7	中国文化歴史・ドラマ視聴						2
	8	中国文化グループワーク、発表						6
	9	【パソコンの前で】文法のポイント、練習問題						2
	10	【パソコンの前で】本文の確認、音読練習、実戦練習						2
	11	【観光地の店で】文法のポイント、練習問題						2
	13	【観光地の店で】本文の確認、音読練習、実戦練習						2
	14	総復習、確認テスト						2
	15							
	16							
	17							
	18							
	19							
	25							
	26							
	20							
	21							
	22							
	23							
	24							
	27							
	28							
	29							
	30							
	31							
	32							
	33							
		合計時間数						
教科書	『楽々学習 新・初級中国語12課』同学者							
時間外 学習	各授業で行われる単語テストに備える学習、宿題							
成績評価 方法	【出席10P】【授業態度10P】【確認テスト10P】【提出課題40P】【評価テスト30P】で評価 学校基準により4段階評価とする							
担当詳細	1. 実務家		2. 教員	備考				
実務経験紹介								

シラバス

令和6年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・2年次		授業方法	演習	講義時期	後期
授業科目	英語コミュニケーションⅡ		担当者	Dan Antonsen	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	ビジネス上必要なプレゼンテーション、ディスカッションなど英語でのアウトプットを総合的に行い、実践的な英語力を養う。					
到達目標	・日常生活やビジネスシーンで使う英語力が身に着く。 ・プレゼンテーション内容の構成や原稿作りの体験を重ねることで、短時間で準備し印象に残る発表が英語で出来る。					
授業計画	総授業時間数 30時間 授業回数 30回 1回授業 45分					授業時間数
	1	Introduction				2
	2	Unit Two Introducing Someone, Patterns, and Practice				4
	3	Unit Three Demonstration Speeches Patterns and Practice				4
	4	Unit Four Layout Speeches, Patterns and Practice				4
	5	Unit Four Review and Layout Speeches Test Presentations				4
	6	Unit Four Part 2, Layout Speeches, Patterns and Practice				4
	7	Unit Five Part 2, Book and Movie Reviews Patterns and Practice				4
	8	Unit Five Review and Book and Movie Review Test Presentations				4
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
		合計時間数				
教科書	Getting Ready for Speech "A Beginner's Guide to Public Speaking" (Language Solutions Publishing/Charles LeBeau & David Harrington)					
時間外 学習						
成績評価 方法	【出席率(30%)】【授業態度(30%)】【評価テスト(40%)】					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介	—					

シラバス

令和7年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・2年次		授業方法	講義・演習	講義時期	後期
授業科目	ビジネス実務Ⅱ		担当者	新里／與那城	科目必修区分	選択必修
授業概要 (目的)	企業現場で必要となる、ビジネスマナー・敬語・働く姿勢・心構えの他、一般教養や社会的な常識、社会制度などの知識も習得する。また、安心・安全な端末活用のために情報モラルについて学ぶ。					
到達目標	・ビジネス能力検定3級 要点と演習。行動が心理から人の心理を予測し、状況に応じた適切な対応について、ディスカッションをし、自分の考えを伝えることができる。 ・正しい情報モラルの知識を理解し、理解度テストに合格することができる。また、その知識をもとに安全に端末を使用することができる。					
授業計画	総授業時間数 48時間 授業回数 48回 1回授業 45分					授業時間数
	1	ビジネス文書の基本				9
	2	統計データの作り方、読み方				9
	3	情報収集とメディア活用				2
	4	会社数字の読み方				2
	5	ビジネス能力検定演習・本試験				16
	6	ITリテラシー(情報の発信と受容する際の判断・コミュニケーショントラブル)				2
	7	ITリテラシー(知的財産権の侵害・情報資産を脅かす脅威とセキュリティ対策)				2
	8	ITリテラシー(電子商取引でのトラブル・トラフィック)				2
	9	ITリテラシー(有害情報の公開と受容・ネット中毒)				2
	10	ITリテラシー(SNS/出会い系サイトに関わる犯罪)まとめ・理解度テスト				2
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
		合計時間数				
教科書	・日本語ワープロ 模擬問題集/情報処理技能検定試験 模擬問題集(表計算) ・2024年版 ビジネス能力検定ジョブパス3級公式試験問題集 ・総務省配信教材					
時間外 学習	各自タイピングソフトを用いてタイピング練習を行うこと					
成績評価 方法	授業態度、勤怠状況50% 本試験結果(受験+20%、合格+30%)					
担当詳細	1. 実務家 ②. 教員		備考			
実務経験紹介	—					

シラバス

令和6年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科(3年制)・2年次		授業方法	実習・講義	講義時期	後期
授業科目	語学留学(準備・語学留学)		担当者	LCI Language School/CPILS	科目必修区分	自由選択
授業概要 (目的)	日本国内において習得した英会話力を海外提携校において更に実践力にまで高める事を目的とする。					
到達目標	①実用英語検定2級取得 ②TOEIC (IP)600以上					
授業計画	総授業時間数 270 時間 授業回数 270 回 1回授業 45分					授業時間数
	1	カナダ・バンクーバーLCI／フィリピンセブ島CPILS 語学研修				270
	2					
	3					
	4					
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
		合計時間数				
教科書	提携校オリジナルテキスト・プリント					
時間外 学習	ホームワーク					
成績評価 方法	出席率 授業態度 留学レポート 報告会レポート プレゼン評価					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介	—					